

□議員名：長谷川知司

1 平成30年度と今年度の施政方針について

論点	<ul style="list-style-type: none">・前年度の施政方針は、どう総括され活かされるのか。・政治家として、一期4年の市長任期内に何らかの結果を出すべきではないか。
回答	<ul style="list-style-type: none">・施政方針の総括は、翌年どの決算委員会で行われる。そのため、翌年度に直ちに活かされることはない。・行政主体の方法では、市長としての任期中の結果は、見えにくい。スピードを持って、前倒しして市民に方向性や結果を出せるようにしたい。

2 公共施設の在り方について

論点	<ul style="list-style-type: none">・少子化、高齢化のなか、公共施設の方向性は決めているのか。
回答	<ul style="list-style-type: none">・小野田保健センターや商工センターは方向性が決まりそうであるが、基本的には公共施設等総合管理計画で検討中である。・大きな面積を占めている学校、市営住宅などについても検討中。・計画したが塩漬けとなっている道路・公園等についても検討したい。

3 住みやすさ実感そして移住・定住への施策について

論点	<ul style="list-style-type: none">・住みやすい地域とするため、必要な施策を聞く。・住みやすさから、移住・定住への施策を聞く。
回答	<ul style="list-style-type: none">・地域公共交通の整備が必要と考え、計画を作成している。・高齢者が安心して住むためには、自助、互助、共助、扶助などがあるが、公の介護サービスだけでなく、大事なのは安心して暮らせる地域であることである。移住・定住のためにも地域づくりを推進していきたい。

※一般質問(代表質問)における論点について、わかりやすくまとめる。

文字は12ポイントで統一し、ひとり3枚以内とする。

1つの論点と回答につき、論点は2行程度、回答は4行程度とする。